

編 集 後 記

夏も終わり「天高く、人肥ゆる季節」が到来しました。読書好きの方々の季節でもあります。今年は、早春の桜、異常に暑い梅雨、早い夏の終わり、という「旬」の時期ズレとなっています。

一方、日本・韓国の躍進著しかったサッカーワールドカップ、雨天順延が一度も無かった夏の甲子園と続いたスポーツの季節もプロ野球の日本シリーズ、ワールドシリーズで終えんとなります。野球ファンの中には、大リーグのプレイを現地で楽しんだ方も居られることでしょう。そして、スキーシーズンを待つ方々も多いと思います。が…、その前に9月決算!で眠れぬ「秋の夜長」の方々も…。

建設産業に携わる皆様にはごく一部の幸運な方を除き「厳しい、苦しい、寂しい」時代からなかなか抜け出せません。

日本の気候だけが「気が早い」のかと思っていましたら、中国・アジア、そして中央ヨーロッパでも多くの豪雨被害がでています。日本の国際協力事業で行われている、ネパールの道路工事においても、引渡し直

前の道路に多くの被害が発生したと聞いています。

世界中の人々が「豊かな生活」を求めて活動しており、世界の建設業界がそのために努力を傾けています。

その一方で、世界中に異常気象が発生したり、自らの国が水没の危機に瀕している太平洋諸島の国々もあります。

これからの時代は、人と人、国と国、自然と人など「共生」がキーワードになって来るように思われます。企業間の「共生」についても、そろそろ我が国でも始まったようですが、これも時代を先取りした動きでしょうか??

今月号には、協会各支部の総会記事が掲載されています。また、報文には、リサイクルに関する論文が多くなっており、今後の「共生」社会への礎になったら幸いと思っています。

巻頭言には、本州四国連絡橋公団の淵田局長にご執筆いただきました。また、ご多忙の中、報文を投稿いただいた方々にはこの場を借りて御礼申し上げます。

(坂本・館岡)

10月号予告

特集 道路における維持管理機械

- ・高速道路における維持管理機械の変遷
- ・トンネル覆工打音点検システムの開発
- ・レーザを用いたトンネル覆工コンクリート測定車一測定車による点検の効率化—
- ・国土交通省における道路維持管理車両への低公害車（CNG車）の導入
- ・長大橋の維持管理用機械設備
- ・橋梁点検車の開発—遮音壁高さ8mへの対応—
- ・除雪トラックの簡易操作
- ・ウォータージェットによるコンクリート構造物のリニューアル

機関誌編集委員会

編集顧問

浅井新一郎	石川 正夫
今岡 亮司	上東 公民
岡崎 治義	加納研之助
桑垣 悦夫	後藤 勇
新開 節治	高田 邦彦
田中 康之	田中 康順
塚原 重美	寺島 旭
中岡 智信	中島 英輔
中野 俊次	本田 宜史
両角 常美	渡邊 和夫

編集委員長

橋元 和男

編集委員

久保 和幸	国土交通省
小幡 宏	国土交通省
池田 哲郎	国土交通省
窪 豊則	農林水産省
江藤 祐昭	原子力安全保安院
本多 明	日本鉄道建設公団
軍記 伸一	日本道路公団
門田 誠治	首都高速道路公団
坂本 光重	本州四国連絡橋公団
水崎 劭	水資源開発公団
高村 和典	日本下水道事業団
吉村 豊	電源開発
渡辺 博明	大林組
百瀬 千磨	鹿島
橋本 弘章	川崎重工
岩本雄二郎	熊谷組
矢仲徹太郎	コベルコ建機
金津 守	コマツ
奥山 信博	清水建設
山口喜久一郎	新キャタピラー三菱
荒井 政男	大成建設
星野 春夫	竹中工務店
加藤 謙	東亜建設工業
境 寿彦	日本国土開発
斉藤 徹	日本舗道
館岡 潤仁	ハザマ
緒方浩二郎	日立建機

No.631 「建設の機械化」 2002年9月号

(定価) 1部 840円 (本体 800円)
年間購読料 9,000円

平成 14年 9月 20日 印刷

平成 14年 9月 25日 発行 (毎月 1回 25日 発行)

編集兼発行人 玉光弘明

印刷所 株式会社 技報堂

発行所 社団法人 日本建設機械化協会

〒105-0011 東京都港区芝公園3丁目5番8号 機械振興会館内

電話 (03) 3433-1501; FAX (03) 3432-0289; <http://www.jcmanet.or.jp/>

建設機械化研究所 〒417-0801 静岡県富士市大淵 3154

北海道支部 〒060-0003 札幌市中央区北三条西 2-8

東北支部 〒980-0802 仙台市青葉区二日町 16-1

北陸支部 〒951-8131 新潟市白山浦 1-614-5

中部支部 〒460-0008 名古屋市中央区栄 4-3-26

関西支部 〒540-0012 大阪市中央区谷町 1-3-27

中国支部 〒730-0013 広島市中区八丁堀 12-22

四国支部 〒760-0066 高松市福岡町 3-11-22

九州支部 〒810-0041 福岡市中央区大名 1-12-56

電話 (0545) 35-0212

電話 (011) 231-4428

電話 (022) 222-3915

電話 (025) 232-0160

電話 (052) 241-2394

電話 (06) 6941-8845

電話 (082) 221-6841

電話 (087) 821-8074

電話 (092) 741-9380